

令和2年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目 (職)教授 (氏名)高野光男

取組状況	
教育	<p>第1学年「国語Ⅰ」ではコロナ禍による登校制限のもとでも計画的・自主的に学習活動ができるよう、きめ細かい教材づくりに務めた。第2学年「国語Ⅱ」においても同様である。第5学年選択「表象文化Ⅱ」「日本語表現Ⅱ」では、社会人基礎としての表現力育成をめざした授業を展開し、受講生の文章表現力や議論する力を向上させることができたと考えている。</p> <p>また、キャリア活動における志望理由書などの文章に関しては授業時間以外で学生の質問や添削に丁寧に対応した。</p>
研究	<p>【著書】 (共著) 秋山駿・原善・原田桂編『三浦哲郎全作品研究事典』(鼎書房、2020. 8. 29) 「鶯」p35 「結婚」p85</p> <p>【研究活動】 昨年に引き続き「国語科教育と「満洲」」をテーマに研究活動を行い、具体的には三木卓『滅びた国の旅』の満洲表象を中心に作品研究を行った。</p>
社会貢献	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本文学協会 委員 2. あまんきみこ研究会 事務局長 3. 早稲田大学国語教育学会 監事 4. 三省堂高等学校国語検定教科書編集委員 <p>※2020年4月に『精選現代の国語』『精選言語文化』(ともに三省堂)を文科省に検定申請、2020年3月に合格通知。この間、2021年4月申請の『精選文学国語』『精選論理国語』の教材化を進め、2021年4月に検定申請予定。</p>